

取付・取扱説明書

この度はお買い上げいただきありがとうございます。

この説明書は取付前・使用前によくお読みの上、いつでも見られるように保管してください。

また器具を譲渡する場合は必ずこの説明書もあわせてお渡しください。



警告



取付は説明に従い確実に行うこと
不適切な取付は火災、感電、器具落下の原因

この器具の取付は電気工事店（有資格者）にご依頼ください。

■ 商品仕様（製品の仕様および外観は予告なく変更する場合があります）

- ・ 使用電圧 100V
- ・ 使用電球 E26 一般電球 60ワット まで 1 灯
- ・ 質量 約 1 kg

■ 取付の前に

- ・ 取付の際は電源を切ること。
- ・ 浴室など湿気の多い場所、屋外に取付しないこと。

■ 取付方法（2ページ目参照）

1. 取付プレートを天井に取り付ける。

- ・ 器具質量に対し十分な強度がある天井へ確実に固定する。（石膏ボードや薄い合板への取付、不完全な取付、強度不足の天井への取付は器具落下の原因）

2. コードストッパーを動かしてコードの長さを調節する。

3. 電源線をコネクタに接続する。

- ・ 電源線はφ1.6-φ2.0単線を使用し、被覆を9-11mmむいて、コネクタの丸穴にまっすぐ差し込む（奥へ突き当たるまで押し込む）。
- ・ 電源線（丸穴側）をはずす際は、コネクタを左右によじりながら電線を引っぱる。
- ・ 器具側の口出し線（角穴側）をはずす際は、コネクタをつまみながら電線を抜く。

4. カバーを天井まで押し上げる。

5. 電球をねじ込む。

6. ディフューザーを取り付ける。



■ 寸法 (cm)

φ32.5 x H 29.5

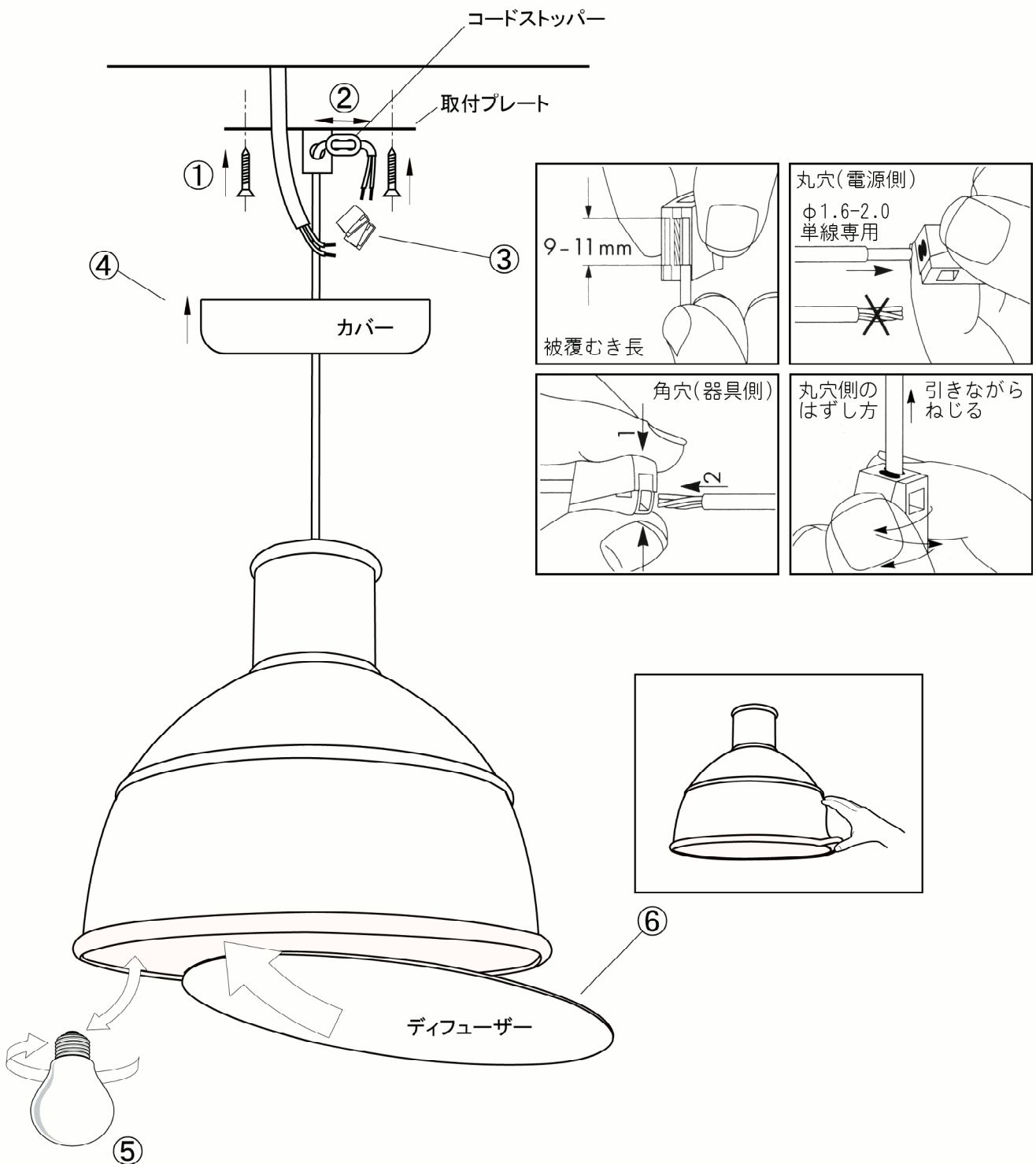
■ ご使用前に

- ・必ず添付の「安全上の注意」をよく読んでからご使用下さい。

■ お手入れの仕方

- ・スイッチを切ってから、よく絞った柔らかい布で拭き、最後に乾いた柔らかい布で再度拭いて下さい。
- ・洗剤を使用する場合は中性洗剤をご使用ください。

■ 取付方法（1ページ目の説明とあわせてご覧下さい）



安全上の注意

この「安全上の注意」はご使用前に必ずお読みの上、いつでも見ることができるよう保管し、器具を譲渡する場合は必ずあわせてお渡してください。



警告

以下の内容を見ても無視すると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



火災

- ・器具に表示されたもの以外の電球は使用しないこと
- ・不安定な場所・温度の高い場所（ストーブの前など）で器具を使用しないこと
- ・器具に布、紙などをかぶせたり、器具をカーテンの近くに置いたりしないこと
- ・燃えやすいもの（揮発性溶剤、スプレー缶など）を器具の近くに置かないこと
- ・電球に電源コードを接触させないこと
- ・器具に表示された電圧以外の電圧で使用しないこと（火災の原因）



禁止

- ・風呂場など湿気や水気の多い場所、および屋外では使用しないこと（防湿形・屋外用器具を除く）
- ・電源コードを家具などの重いもので、壁や床との間にはさんだりしないこと
- ・電源コードをむりに引っばる、ねじる、曲げるなどしないこと
- ・電源コードを引っばってプラグを抜かないこと
- ・電源コードが傷んだ場合は器具の使用を中止すること
- ・器具のすきまに異物をさし込んだり、水をかけたりしないこと
- ・器具の改造・水洗いはしないこと（感電、火災の原因）
- ・ぬれた手でプラグにさわらないこと（感電の原因）



電源を切る

- ・煙が出る、こげくさい、ランプが点滅するなど器具に異常を感じたときは、すぐにプラグを抜くか壁スイッチを切り、使用を中止すること（感電、火災の原因）
- ・電球の交換、器具のお手入れの際は必ずプラグを抜くか、壁スイッチを切ること（感電の原因）



注意

以下の内容を見ても無視すると、けが、および物的損害が発生する可能性があります。



禁止

- ・点灯中および消灯後しばらくはランプとその周辺部には手を触れないこと（やけどの原因）
- ・電球を落としたり、ぶついたり、無理な力を加えたり、キズつけたりしないこと（破損してガラスが飛散し、ケガの原因）
- ・ハロゲン電球の器具は、点灯中の電球を近くで長時間見つめないこと（視力障害の原因）
- ・ハロゲン電球（前面ガラス付きの電球をのぞく）の器具は、ガラスセードや保護ガラスが破損したり取り外した状態で点灯しないこと（電球内部に圧力がかかっており、万一の破損の際にガラスが飛散しケガの原因）



必ず実行

- ・電球はソケットに確実に取り付けること（電球の落下や接触不良による過熱・発煙の原因）
- ・高い所の器具のお手入れや電球交換の際は、転落しないよう足元に十分注意すること（ケガの原因）

・一年に一度は器具に異常がないかどうか点検し、電源コードの傷み、ネジのゆるみ、部品の割れ、かけ、ゆるみ、脱落など異常を発見した場合は器具の使用を中止してください。